

前回の論点等に対する事務局の考え

1 総合計画審議会委員からの意見に対する市の対応方針について

- 【資料2】として、各委員から出された意見に対する市の考え方をお示するとともに、意見内容をもとに修正可能な部分については【資料4】のとおり総合計画評価報告書(案)を修正。
- 前回の議論結果や、意見の種類・内容等から事務局が意見を整理し【資料3】に「総合計画審議会意見」を記載。
- 「総合計画審議会意見」は、【資料2】における「総計審意見」の列に「○」を付したものを事務局(案)として抜粋して作成。「-」としている意見でも、追加すべきものがあれば、今後追加を検討。

【資料2】

随時編	発着	担当部署	委員名	内容	市の考え方・対応方針(案)	担当部署	内部評価修正	総計審意見	掲載ページ
1	意見書①	まちづくりの目標：生活	有賀	目標達成率を表示する成果に対する具体的な	「総合計画審議会意見」の欄に意見を記載	企画政策課	○	-	P2.3
2	意見書①	まちづくりの目標：全般	有賀	第7次総合計画第1期実行計画への御意見として参考とさせていただきます。	「総合計画審議会意見」の欄に意見を記載	企画政策課	○	-	P2.3
3	意見書①	まちづくりの目標：全般	内山	第7次総合計画第1期実行計画への御意見として参考とさせていただきます。	「総合計画審議会意見」の欄に意見を記載	企画政策課	○	-	P2.3
4	意見書①	重点：全般	西田(市)	2030年の目標とそのKPIの達成に向けて、具体的なアクションがどうつながるのか、その論理的な整合性や合理性が分かりにくいものが多いように感じます。	意見	企画政策課	-	○	P92
5	意見書①	重点1：医療・福祉 (2) 地域共生社会の実現	有賀	昨年度の総合計画意見で小田原市の「地域のケア力」の検討とあるが、目標達成率の評価にある認知度の向上・関心を持てるようにすることだけでは、ケア力の高い社会を目指すのは難しいと感じます。	意見	福祉政策課	○	○	P8
6	意見書①	重点2：防災・減災	西田(市)	KPIの数値が年々下がっていることを疑問に思いますが、その後の具体的なアクションを読んでも、KPIの数値がなぜ下がっているのか等の分析が記載されていないため、この数値目標の数字をどう理解すべきかわかりません。備考欄に記載するなど、評価を読者にわかるようにしていただきたいです。	意見	防災対策課	-	-	-
7	意見書①	重点3：教育・子育て (1) 質の高い学校教育	有賀	「新しい学校づくり推進基本計画」が定めた数値を教えてください。	意見	教育総務課	-	-	-
8	意見書①	重点3：教育・子育て (1) 質の高い学校教育	内山	具体的なアクションについて、【活用】「教育」にどのようなつながりがあるかが目まぐるしく変わっており、具体的な数値を記載できると、【活用】「教育」の達成による教育の充実度がわかりやすいのではないのでしょうか。	意見	教育総務課	-	-	-

「総合計画審議会意見」に「○」があるものは「総合計画審議会意見」の欄に意見を記載

「内部評価を修正」に「○」があるものは意見の主旨にそって【資料3】を修正

【資料3】

目標 (KPI) 名	基準値 (基準年)	目標値 (目標年)	方向性	実績値			目標達成率
				R4	R5	R6	
ファミリー・サポート・センターの支援会員数	345人 (令和3年度)	420人 (令和6年度)		254人	245人	-	0%

取組内容

- 児童扶養手当受給者等を対象としたファミリー・サポート・センター利用補助の開始
- 「ファミサポ大学」(補助活動や会員自身の暮らしに役立つ知識を学ぶ場)の開始
- 小児医療費助成の所得制限を廃止(令和5年10月診療分から、対象年齢を18歳まで拡大する(令和6年10月診療分から)ための条改正
- 子育てを社会全体で支える環の形成や子育て情報提供の充実のための、子育て支援センターや地域子育てひろばの運営、地域SNSの運用、児童手当や児童扶養手当の支給、母子家庭等の自立支援等の実施
- 出産応援給付金及び子育て応援給付金の申請手続きをオンライン化

目標進捗状況

総合評価

C

「子育て支援センターの運営や児童手当の支給など、子育て支援施策を着実に実施するとともに、地域子育てひろばや児童遊園地など、地域社会と連携し、社会全体で子育てを支援する取組を進めました。ファミサポ利用助成の開始やファミサポ大学の開始、小児医療費助成制度の見直しなど、子育て支援の充実を図ることができました。ファミリー・サポート・センターの支援会員数の増加に向けて、KPIが減少している要因分析の方法の検討も含め、引き続き取り組む必要があります。

今後の展開

引き続き子育て支援の充実を図るとともに、必要な方に支援が届くよう、子育て支援団体等との連携や、本市の子育て支援策の周知に取り組んでいきます。

総合計画審議会意見

- 多くの点でKPIと総括の記述の結びつきが明確でなく、適切な評価を行うことはかなり難しいものとなっている。努力を積み重ねていることは総括文から伺えるので、記載の一段の工夫が必要である。
- 総括の記載において、昨年度の総合計画審議会意見を踏まえた改善がなされており、PDCAを意識した今後の方向性に言及するとともに、まちづくりの目標に対応したものとなっている。
- 観光消費額が目標値を上回っていることに対する「総括」の記載について、例えばイベント開催、TOTOCOやガンダム・MFゴーストなどのアニメを活用した地域独自の特色ある取組が多くある中で、今後の実績の上積みのためにも、もう少し分析が必要である。
- 着実に数値は向上しているが、極めて高い目標値を達成するためには、小田原市単独で目標を設定するのではなく、近隣市町や県など連携して広域的、戦略的に取り組む課題と考える。
- 豊かな環境の継承KPI(二酸化炭素排出量の削減率)については、市民が身近に捉えづらい。市民の生活の中で実行するKPIの設定があれば、市民自らの努力に繋がる。

2 その他の修正について

- 総合計画審議会意見とは別に、実績値の把握などによって修正を行った箇所を整理し、評価報告書案では赤字にて記載。

修正箇所	頁数	修正内容
重点6:環境・エネルギー	P25	・主な取組内容の市内の再生可能エネルギー導入量のグラフ差し替え
施策6:消防・救急 詳細施策4:持続可能な消防団体制の構築	P45	・R6実績値修正:96%→97%
施策14:農林業 詳細施策4:林業・木材産業の振興	P62	・R6実績値入力と総合評価の見直し
施策18:文化・スポーツ・生涯学習 詳細施策5:生涯学習の振興	P71	・R6実績値修正:52,593人→62,546人
推進エンジン1:行政経営 詳細施策2:効率的な行財政運営	P85	・R6実績値入力:100%
推進エンジン1:行政経営 詳細施策4 人材の確保・育成・活用	P86	・R6実績値修正:68%→71% ・3年間の総合評価の記載修正 (修正後)これまでの取組により、昇任希望率は基準年より上昇しましたが・・・ (修正前)これまでの取組により、昇任希望率は基準年より僅かながら上昇しましたが・・・
推進エンジン1:行政経営 詳細施策5:広域連携の推進	P87	・R6実績値入力:135件